

## これまでに口腔癌の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

東近江総合医療センター歯科口腔外科では「口腔癌進展のメカニズムの解明」という臨床研究を行っております。この研究は、口腔癌切除標本の各種免疫染色を行い、口腔癌の進展に関与する因子を組織学的に検討し、癌細胞が浸潤するメカニズムを解明することを主な目的としています。そのため、過去に口腔癌の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。

研究期間

承認日 ~ 2029年3月31日まで

対象調査期間

2021年4月1日 ~ 2026年3月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに口腔癌の治療を受けた患者さんのカルテ、切除標本のパラフィンブロックです。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東近江総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、日本学術振興会の科学研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

国立病院機構 東近江総合医療センター

歯科口腔外科医師 研究代表者：高森 翔子

TEL : 0748-22-3030 (代)

FAX : 0748-23-3383 (代)